

1-(3) 大河ドラマ「麒麟がくる」に関連するイベントの開催について ～「美濃国 戦国ドラまち EXPO」及び「道三学フォーラム」を開催～

大河ドラマ「麒麟がくる」に関連する二つのイベントを11月に開催。
多くの皆様にご参加いただき、一足早く大河ドラマの時代に思いを馳せて
いただきたい。

1 みののくに 美濃国 エキスポ 戦国ドラまちEXPO

● **主 催** 日本遺産「信長公のおもてなし」岐阜市推進協議会

● **協 力** 山県市

● **内 容**

・約1か月（令和元年11月1日（金）～12月1日（日））の間に、**岐阜市内及び山県市内にて、合計30のまちあるき体験プログラム**を開催。

* 開催日時、集合場所、参加費、定員等はプログラムごとに異なる（専用ウェブサイト等を参照）

・**道三・信長・光秀**ゆかりのスポット（稲葉山城、大桑城^{おおが}、道三塚等）をめぐりながら、
戦国時代に繰り広げられた**歴史ドラマを迫体験**できるプログラム。

<プログラム例> ※詳細は別添のチラシを参照

岐阜市 開催	・タイムトラベル 悲劇の道三・光秀コース ・濃姫・義龍・光秀 幼なじみの時代をさかのぼる寺巡りコース ・道三の礎の上に築いた信長の栄華コース 等
山県市 開催	・道三の国盗り完成の地 美濃国最大の山城・大桑城を登る！ ・隠された光秀の真実を探る旅 & 桔梗塚供養祭 ・土岐氏最後の拠点 大桑城下町 謎解きサイクリング 等

⇒ **ストーリー性を重視したプログラムが満載**

・プログラムを案内するのは、「**戦国案内人**」と称する有志の**市民ガイド**たち。
幅広く参加を呼びかけた結果、**約40名**もの熱意ある参加者が集まった。

* 主なメンバー：まちなか案内人、日本遺産ガイド、武将隊、地元の大学生、その他ガイドに興味ある人々

⇒ **イベント開催に向けて研修を重ね、自分たちで考えたプログラムを案内。**

● **告知方法** 専用ウェブサイト、ガイドブック（9月7日（土）以降、市内の観光施設等に配布）

● **参加対象** 誰でも参加可能

● **申 込** 専用ウェブサイトの**申込フォーム**か**電話**による事前申込が必要（先着順）
web サイト：9月16日（月・祝）20時から受付開始
電話申込：9月17日（火）9時から受付（平日9時～18時）

2 道三学フォーラム (第13回信長学フォーラム)

- ・大河ドラマ「麒麟がくる」に登場する重要人物、**斎藤道三**に焦点を当て、毎年「信長学フォーラム」として開催してきたイベントを、今回は「**道三学フォーラム**」と称して開催。
- ・テーマは、「**道三のまちと城**」
 - * 1539年頃、稲葉山に城を構えた道三は、町を取り囲む**惣構**^{そうがまえ}を築くとともに、街路を整備し人を集めるなど、**本格的なまちの整備**を行った。
 - * 道三のまちづくりは、その後の**織田信長**や**明智光秀**、**豊臣秀吉**のまちづくりにも**影響**を与えたと考えられる。
 - * 現在の岐阜の**原点**とも言える「**道三のまちと城**」について考える。

● **開催日** 令和元年 11月23日(土・祝) 午後1時～4時30分

● **会場** じゅうろくプラザホール (定員600名)

● **内容**

◇ **基調講演** 『東海の戦国史 ～道三時代を中心に～』

小和田 哲男 氏 (岐阜市歴史博物館名誉館長・静岡大学名誉教授)

⇒ 大河ドラマ「麒麟がくる」の**時代考証**をつとめる。



◇ **パネルディスカッション** 『道三のまちと城をめぐる』

戦国時代の**歴史**や**城郭**、**城下町**などの**専門家5名**が登壇。

山村 亜希 氏 (京都大学教授)

木下 聡 氏 (東京大学助教)

三宅 唯美 氏 (恵那市役所)

石川 美咲 氏 (福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館)

内堀 信雄 氏 (岐阜市教育委員会/コーディネーター)



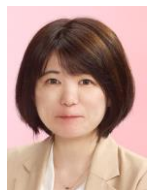
山村 亜希 氏



木下 聡 氏



三宅 唯美 氏



石川 美咲 氏

◇ **特別上演** 『道三塚の物語 ～戦国時代の装束とともに～』

岐阜の伝え話「道三塚の火の玉」を**群読**で再現

(幕間に**着物の着付け**や**舞**を行う)

- **申込** **本日** (8月28日(水)) から**受付開始**
往復はがきによる事前申込が必要 (申込多数の場合は**抽選**)
⇒ **10月21日(月) 必着**